

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/03/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.22	0.17
JPY/THB	0.2616	0.0014
USD/JPY	130.73	-0.12
EUR/THB	36.76	-0.11
EUR/USD	1.0760	-0.0071
USD/CNH	6.867	0.037
SGD/THB	25.66	-0.02
AUD/THB	22.73	-0.03
USD/INR	82.48	0.22
USD Index	103.12	0.58

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.913	-0.016
10Y (THB)	2.312	-0.020
5Y (USD)	3.408	-0.032
10Y (USD)	3.376	-0.050

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,983.8	-12.1
WTI (Oil)	69.26	-0.7
Copper	8,921.5	-109.5

Stock

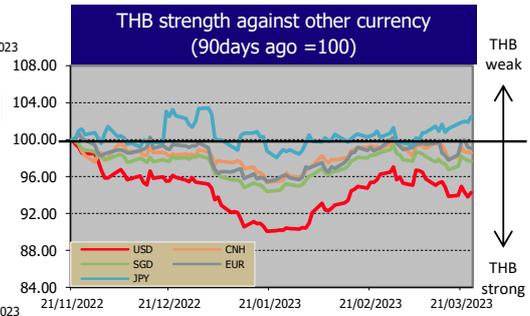
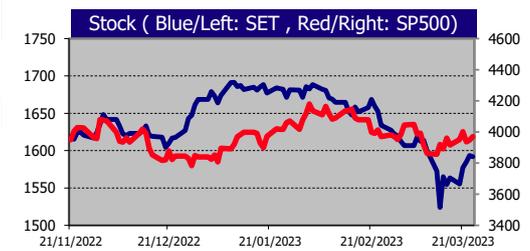
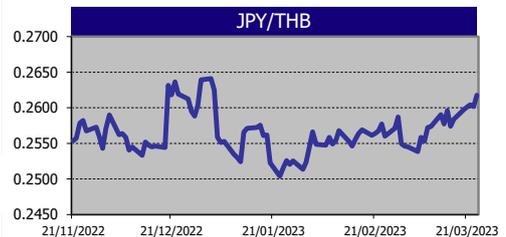
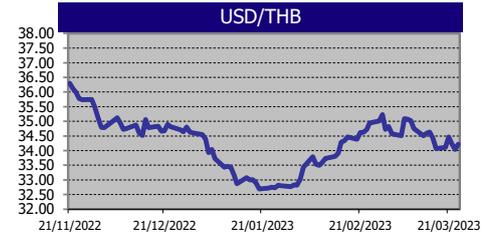
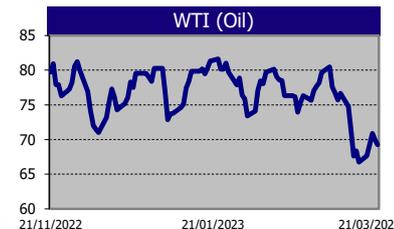
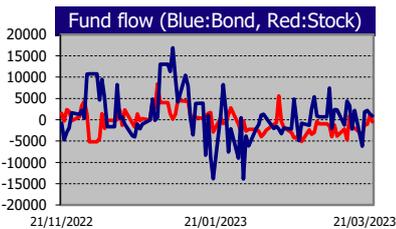
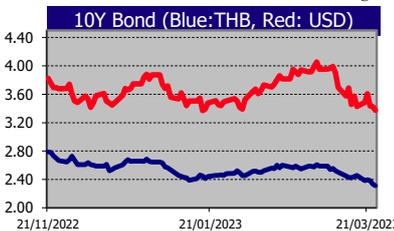
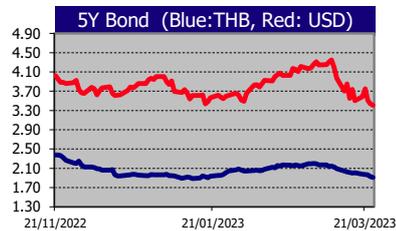
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,591.85	-1.80
NIKKEI (JP)	27,385.25	-34.36
DOW (US)	32,237.53	132.28
S&P500 (US)	3,970.99	22.27
SHCOMP (CN)	3,265.65	-20.99
DAX(GER)	14,957.23	-253.16

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(480)	-1488.1
Bond net flow	913	-473.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

24日のドルパーツは上昇。34パーツ前半で取引開始。米金利が下落基調だったが、週末を前にしてかオンショア時間は動意に欠ける展開となり、狭いレンジで推移。海外時間、独大手銀行に関する経営不安の報道には目立った反応が見られずも、予想を上回る米経済指標と米FRB高官が「第1四半期の経済指標は依然強い。」等のタカ派発言をしたことで米金利上昇と共にドルパーツも上昇。34.22と前日比パーツ安で越過となった。

●ドル円その他

24日のドル円は小幅に下落。130円台後半で取引を開始。米金利の低下を受けて東京の仲値後に130円台前半まで下落。その後は130円台半ばまで一時持ち直したが、米金利低下が続く中でバンコク時間終盤には130円ちょうど近辺へ下げ幅を拡大。海外時間、ドイツ銀行の経営不安に関して報じられる中でドル円は同日安値の129円台半ばをつけた。しかし、米FRB高官の発言がタカ派と捉えられたことに加え、米3月PMIが製造業および非製造業どちらも予想を上回ると、短中期ゾーン中心に米金利が反発して下げ幅を縮小。ドル円は切り返して130.73と前日比小幅ドル安で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

欧米の金融機関に対する信用不安が報じられて以降、3/16のECBを皮切りに3/22はFOMC、3/23にBOEと利上げを続けてきた欧米主要中銀のイベントが行われました。3中銀いずれも利上げを行ったものの、これまでの会合とは違って今後の金融政策の見通しには慎重な色合いが濃くなったと見られています。もちろん、金融政策正常化の先頭グループを走ってきたBOEはそろそろトーンダウンの頃合いだったということだったり、利上げの効果を検証フェーズに入っていたFRBにとっては、たまたまタイミング悪く欧米金融機関の信用不安という出来事が重なってしまったりということなのかもしれませんが、インフレ抑制を至上命題として短期間に早いピッチで利上げを行ってきたことは共通しているため、今回の信用不安というイベントがどれだけ慎重なスタンスに作用しているのか推測が難しかったように感じます。一旦はイベント通過で月末週の経済指標の結果を確認しながらの動きになると予想しますが、水準的に実需のドル買いも入りやすいため、ドルパーツの下落基調は小休止になるのではないのでしょうか。(鈴木)